

2016年7月21日

お客様各位

株式会社ベッコアメ・インターネット

【注意喚起】 CGI 等を利用する Web サーバの脆弱性について

平素より弊社サービスをご利用頂き誠にありがとうございます。

この度、Apache httpd 等を含む複数の CGI 関連アプリケーションに脆弱性が発見されました。本脆弱性を利用された場合、中間者攻撃が行われたり、不正なホストに接続させられたりするなどの可能性があります。

JPCERT コーディネーションセンターより脆弱性関連情報が発表されています。

ご確認の程、お願いいたします。

なお、設定変更などにより生じた結果については、弊社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

記

■対象 : 以下のソフトウェアが本脆弱性の影響を受けます。

- 環境変数 HTTP_PROXY を参照して HTTP アウトバウンド通信を行う Web サーバや Web アプリケーション
- PHP (CVE-2016-5385)
- GO (CVE-2016-5386)
- Apache HTTP Server (CVE-2016-5387)
- Apache Tomcat (CVE-2016-5388)
- HHVM (CVE-2016-1000109)
- Python (CVE-2016-1000110)

■対策方法 : 対策方法に関しましては、JPCERT コーディネーションセンターよりご参照ください。

<https://www.jpccert.or.jp/>

■本件に関するお問い合わせ

メールアドレス : tech@bekknet.ad.jp

以上